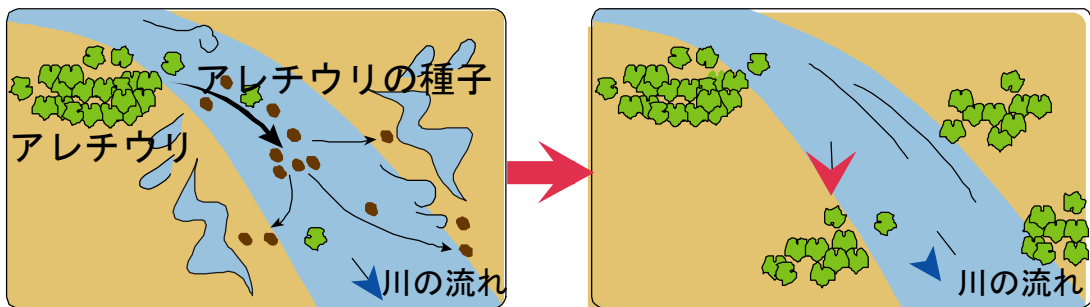
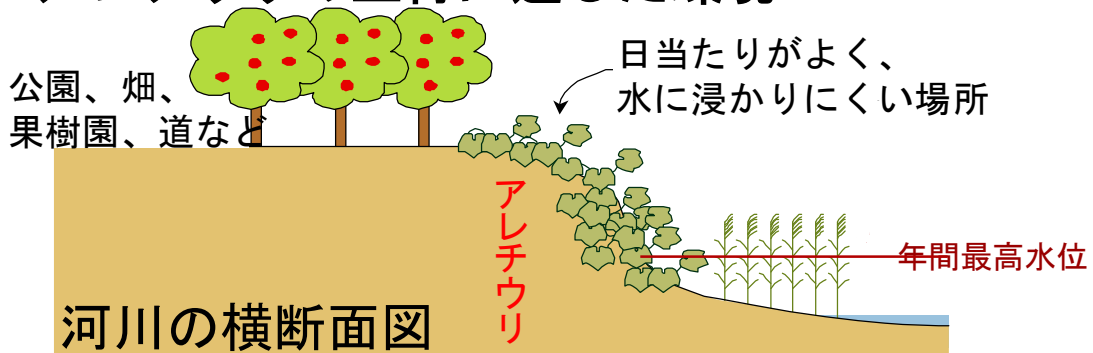


アレチウリが河川敷の広範囲に繁茂している理由

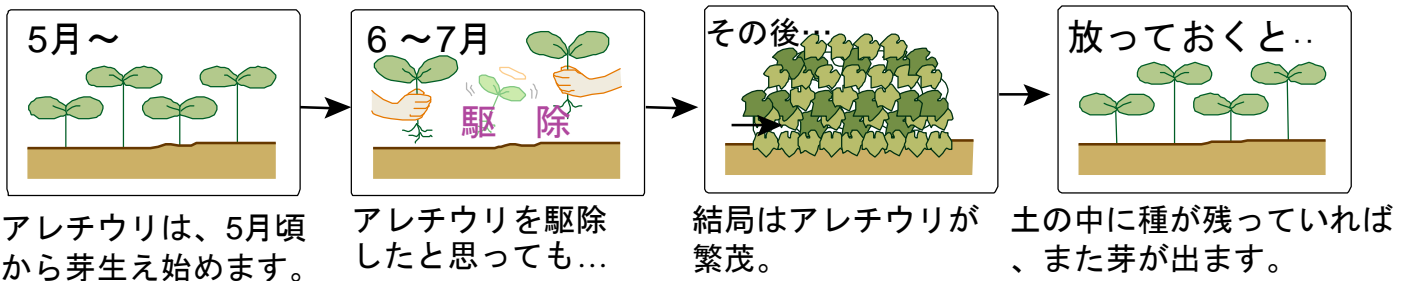
アレチウリの生育に適した環境



洪水時に、種子が下流に流され、アレチウリが下流に分布することがあります。

抜き取りのポイント

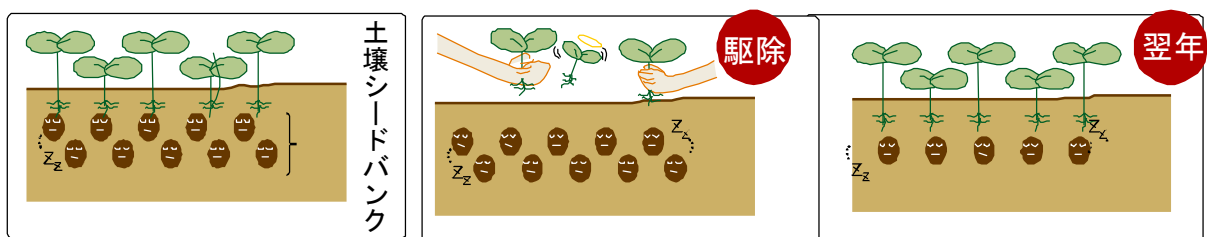
◆ 種子をつける前、小さいうちに、1年に数回抜き取る



アレチウリは一年草ですから、翌年の数を減らすには、種子をつける前に“抜き取り”を行うことが効果的。10月の駆除は、種子が落ちてしまうので遅すぎます。

また、芽生えたばかりならば“抜き取り”も簡単。アレチウリが成長すると小さなトゲをつけてチクチク痛いですし、大きく成長してからでは他の植物の生育を邪魔してしまいます。

◆ アレチウリがいなくなるまで数年間続ける



アレチウリをすべて抜き取って、その年に種子をつけさせなかったとしても、土壌中に残っている種子から、翌年も芽生える可能性があります。そのため根絶するためには、芽が出なくなるまで数年間は、抜き取りを続ける必要があります。